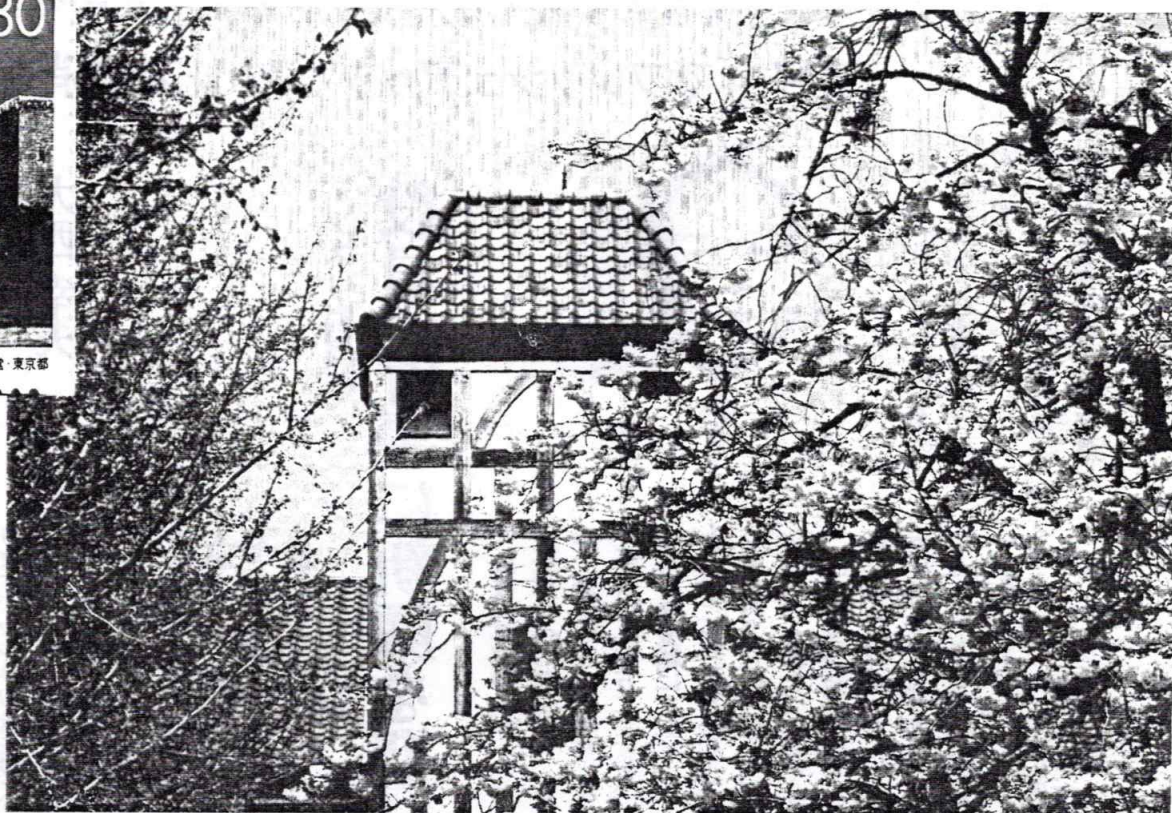




右は演劇博物館と爛漫の桜
上は大隅講堂の切手



暎に浮かぶ早稲田の四季

八木 勝利
(S47政院)

懐かしの小径、演博の桜

一九七二年に政治学研究科を終了、さらに二年間、計五年間早稲田に在籍した。三十五年ほど前のことである。

下宿のある久米川駅より西武新宿線を利用し高田馬場駅で下車、早稲田通りに沿って大学まで、プラタナスの街路樹の植わった歩道を歩く。西早稲田の前野書店左手の路地を通り西門に至るのルートである。

3号館に政経学部の研究室があり、担当教授の下、四・五人の研究生が順次研究テーマについて発表した。当初から論文を仕上げるのが目的だから学部生の様に自由奔放に使える時間はない。2号館の高田早苗記念図書館では冷静な時間を過ごした。

3号館と7号館が挟む通路の奥には演劇博物館がある。演劇好きの私は、よく研究室を抜け出して入館した。

坪内逍遙の「シエークスピア全集」

全四十巻、島村抱月とその死後後追い自殺をした松井須磨子には、研究に対する厳しさと人間らしい血流を感じた。

運動不足を解消するために、校舎間の狭い空地で、子供用の軟球とプラスチック製のバットを使って野球をした。時には構内から出て、甘泉園に行く。

そこは楽園であった。清水が湧きザリガニが生息する。各種の木が自然を豊かにして夏でも涼しく、読書会の後には、堅い黒土の上で相撲を取って息を荒くした。腹が減ると、途中の肉屋で買った安いコロケを弁当代わりに食べた。

大隈講堂前の、とてつもなく大きなあの銀杏の木は、変わらず学生達に季節を知らせ、近辺の人々の実拾いが、年々繰り返えされることだろう。

目次



所沢キャンパス
モニュメント「人とベガス」

早稲田の四季	八木勝利	1
会長報告と所感	会長 大西幸夫	2
01年度活動計画と予算/役員紹介・役員会		2
125周年記念事業募金について	大学理事 井原 徹	2
コラム 早稲田青春賛歌	岡田一郎	3
早稲田ニュース	事務局	3
若い奴がやってきた	山村鉄平/野田数	4
稲門会ネットワーク 東久留米稲門会	高橋 勲	4
ポストマンくばりある記 青葉町1~2丁目	風間 和 夫	4
同好会訪問記 園芸の会	藤澤博恭	5
ウォーキングの会	町田和夫	5
西北の風「23年目の新たなご縁」	中島章隆	5
フィクション：架空座談会		
[2030年の早稲田と東村山稲門会創立35周年座談会]		6~7
総会パトロール	田口政澄	6~7
梅だより 俳句 新春諸事	高杉 修	7
ショート-SHORT大塚美穂/井上徹/塩見之一		8
ドキュメント事務局長の某日	井垣和太	8
事務局のお知らせ	事務局	8
編集後記	スタッフ	8

募金局長のひとり言

活性化著しいわが稲門会
上昇スパイラルに乗った
母校にいつそうのご協力を早稲田大学理事
125周年記念事業募金局長

井原 徹

二〇〇一年十一月十六日付で、早稲田大学理事・創立一二五周年記念事業募金局長に就任しました。皆様のご支援とご指導を心からお願ひ申し上げます。

最近では東村山稲門会員としての活動が出来ず、申し訳なく思っています。二〇〇〇年六月

に「総長室創立一二五周年記念事業募金担当部長」という長い肩書きのポジションに就いてから総長と全国の支部・稲門会を回っておりまして。各地の稲門会はそれぞれ個性を持っており、支部長や稲門会長の強いリーダーシップで何とか維持している稲門会もありますし、わが東村山稲門会のように、「皆が一騎当千のつわもの」といってもよい稲門会もあります。

しかし何と云ってもこの稲門会は「部活動の活発さ」「会報の発行頻度の高さ」「ポストマン制度の円滑さ」「役員会の開催頻度の



早稲田青春賛歌

高さ」等において全国の稲門会の中でも最も活性化していると言えます。皆さん、誇りに思ってください。

ところで、母校早稲田大学は、奥島総長の熱意と情熱の下、着々と充実の道を歩んでいきます。かつて学んだ大学に誇りを感じられないという状態は卒業生にとつては寂しいことだと思います。少し前の母校はそういう状態の一手手前であつたと、残念ながら言われていました。多くの校友から叱咤激励をいただきました。

しかし、創立一二五周年記念事業を核とする中長期充実計画・第二の建学によって、未来に希望を持つ校友が増え、それに輪をかけるように、ラグビーでは慶應、明治に勝ち、優勝を奪いました。

早稲田大学も上昇スパイラルに乗ったと思います。しかしこれで安心・慢心せず「実るほどに頭を垂れる稲穂かな」を決して忘れずに頑張っていきます。皆様の募金も含めた母校への応援を宜しくお願い致します。

(S44法)

そのかみの憶い出のごと窓より乗りて
信濃路に発つ夜汽車は重く

岡田一郎

働で八百円の時代である。学生生活にも慣れた大学二年・昭和三十七年の学園祭休暇を利用しての夜汽車利用の初一人旅である。美しが原、志賀高原、小諸のコースを電車とバスを乗り継いで巡った旅行記である。池袋駅発の七百円周遊券切符もアルバム冒頭に収められている。この初旅で信州の自然や風土に魅せられ、三年時には上高地から単独入山して穂高連峰の縦走を試みたのも昨日のことのように思い起こされる。この山行きは短歌「北アルプスに遊ぶ」にまとめて当時仲間で行った同人誌「未踏」に載せた。これも又今日では貴重な自分史と言える。四十年前の青春賛歌である。(S40商)

WASEDA NEWS

■カウントダウン

2001

(2000年末)

年越し&世紀越えを大隈講堂の鐘と前の広場で賑やかに開催



© WASEDA Univ.

■専門学校を芸術学校と改称

(2001年4月)

カリキニウムも新時代に合わせリニューアル

■理工学総合研究センター九州研究所オープン

(2001年4月)

■テーマカレッジ始まる

(2001年4月)

■学部の垣根を超え「知のサークル」がスタート

(2001年5月)

■京都地域42大学・短大と単位互換包括協定

(2001年6月)

■早稲田のナノ工学がCOE(センターオブエ

(2001年6月)

■「大隈講堂」切手登場

(2001年8月)

■「石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞」

(2001年10月)

■一回授賞式

(2001年10月)

■公共奉仕部門、草の根民主主義部門、文化貢献部門の三部門で優れたジャーナリストを顕彰

(2001年10月)

■新生学生会館オープン

(2001年10月)

■戸山キャンパスに7月竣工。学生文化の拠点

(2001年10月)

■早稲田スポーツ復活ののろし

(2001年秋)

■ラグビー部が対抗戦グループで優勝。125周年には全種目のインカレ制覇を目指す

会員数の増加は毎年の重点活動課題である。

しかし若い世代の新規加入は、なかなか難しいのも現実である。

ぱりぱりの若手新入会員三人のうち二人が総会に顔を見せた。

彼らを核にしても一つ一つの東村山稲門会の輪が出来ることが切に願う。

■山村鉄平（H11教育）

初めまして。山村鉄平と申します。私は早稲田の自由な気風に毒されたのか、卒業後も就職せず、現在、青年劇場という劇団で演劇活動をしています。

この劇団は四十年程の歴史があり、年に二、三回は定例公演を行っています。

私は全ての舞台に出演する訳ではありませんが、一応世間からは「プロの俳優さん」と呼ばれることが多いです。

しかし役者が食えないのは周知の事実。そこで日本の文化状況を少しでも良くしようと奮闘中ですが、まずは故郷の東村山を何とかしようと、漠然と考えています。

東村山に良い文化を持つてくるために、そして東村山から良い文化を発信するために、稲門会で出来ることを考えている最中です。

これから宜敷くお願いします。

■野田 数（H9教育）

平成九年教育学部卒業の野田数（のだから）です。

昨年三月に大学卒業以来四年ぶりに故郷東村山に戻ってきました。それまでは仕事の関係で兵庫県におり、神戸稲門会

若い奴らがやってきた

に所属していました。

昨年十一月の総会から東村山稲門会に入会しました。まだ入って間もないにもかかわらず、先輩方のご厚意をいいことに、ずうずうしくも十二月の例会と囲碁同好会に出席致しました。

総会の二次会で、自分がおにぎりを箸で食べていた際に「慶應生みたいな軟弱な食べ方をするな。手づかみで食べろ。」と先輩から言われたときは、久々の「早稲田くささ」にカルチャーショックを受けてしまいました。神戸では味わえませんでした。早稲田生の長所と言えば「パンカラ」で「気取らない」点であると思います。東村山稲門会はいつまでも「早稲田くささ」稲門会であって欲しいと思います。

十二月に参加した囲碁同好会では、先輩方が全くの初心者である私に懇切丁寧に指導してくださいました。

以前から囲碁に興味があったのですが、同世代に囲碁経験者は無く、なかなか始める取掛かりが掴めなかったので大変有り難かった。

若い世代が何かを始める際に後押しして下さるような、同好会の盛んな稲門会であっていただきたいと思います。

ねっとわーく 稲門会

おとなりさん②

東久留米稲門会

東久留米稲門会
会長 高橋 勤

東久留米稲門会の設立は平成七年四月、東村山稲門会より一年早いのです。

私はこれまで東村山稲門会の活動を目撃していました。今年の四月の総会にて会長の就任の挨拶で、ホームページの開設、東稲ニュース（隔月）の発行、東久留米雑学塾の開設、部会の増設、ポストマン制度の開始を宣言しました。これは東村山稲門会の影響があるのです。幸いにも会員の皆様の協力にて全て順調にスタートしました。これからはこの活動を継続していくことが大切と思っています。

東久留米稲門会の部会でユニークな存在

は女性サークル部会だと思います。女性会員数は十六名です。偶数月に例会を開き、春と秋に独自に行事を企画しています。昨春秋には「ボンペイ展」の見学会を行いました。また当会の機関紙「杜の西北」の編集員は全て女性で編集長が一人男性です。会の行事の時は受付、司会と活躍しています。

最後に昨年は東村山、清瀬、東久留米の三稲門会が三多摩稲門連合の主管幹事として八月の会長会、十月の稲門連合大会を主催し盛会のうちに成功させました。これは大西会長のリーダーシップのお陰と感謝しています。

（S36法）

昨年の七月より、未だ雑木林の残る青葉町二丁目、清瀬市に隣接する一丁目を担当して

川、春の訪れを待つ木立の中の多摩老人医療センターをメインコースに、

町再発見にも役立つているようです。

青葉町二丁目の巻

ポストマンの巻

3



風間 和夫

ヨッシャ！今月も配りに行く事が出来るんだ……と。

元気な自分に感謝すると共に、少しでもお役に立てればと思い、老骨に鞭打ち？頑張っている

最近では、先人達の苦勞を思い出しながらの野火止用水、水鳥遊ぶ空堀

飛脚気分を楽しみながらニュース等をお届けしております。お陰様で我が

（S300法）

CLUB
3

園芸の会

藤澤 博恭

「東洋蘭」の栽培を始めて三十年園芸趣味の究極は「蘭」であると信じて来た。永年住み慣れた東村山の地を離れて、四年前現在の家に移り住んだのも「蘭」培養の環境を考えたからだ。

ところが、五年前に東村山稲門会が発足し、同好会活動で「園芸の会」の指導役を引き受ける羽目となった。

いきなり「蘭」という訳にもいかず、「野生蘭」の「さぎ草」や「さくらそう」そして春秋には草花のタネを蒔いて育てた苗を会員同志で交換することを提案した。

言い出した

手前、講師としての面子から、先ず私自身が模範となる様な立派な苗を作って

会員に見せる必要がある。

これがかなりのプレッシャーになった。

「苗半作」という言葉がある通り、花作りは苗作りで決まる。

従ってそれなりの技術が要る。蒔く時期、用土、温度、日照、防虫、等々あらゆる工夫をして苦闘した結果、改めて植物栽培のイロハを勉強し直す事となり、同時に新しい楽しみを得る事にもなった。

高級園芸「蘭」のエキスパートを自負した身が、思い上がりも甚だしい事を悟った。

東村山稲門会「園芸の会」のお陰で、原点に返って「苗半作」を楽しんでいる今日この頃である。(S29政経)

東村山に移り住んで十三年が経過した。昨年秋、縁があつて東村山稲門会に入会させてもらうことになった。

昭和四十九年法学部を卒業して新聞社に入り、青森支局で六年の後、東京本社運動部に配属になった。大学時代、取り立ててスポーツに打ち込んでいた。腰掛け「気分が始めたのだが、気が付いたら二十年を超していた。仕事柄、早稲田との付き合いは少なく

西北の風

23年目の新たなご縁

中島 章隆

ない。プロ野球にはOBが目白押し。マラソンの瀬古利彦、レスリングの太田章らとは、いまだに酒飲み仲間である。

ただし、スポーツに学問は持ち込まない、という記者としての自己規制は働いていた。

昨年四月、会社の宣伝部門を担当するセクションに異動し、思いもかけずに早稲田との新しい「縁」が出来た。

我々の新聞社(毎日新聞)のスクープ記事が、新設された早稲田ジャーナリズム大賞を受賞。十一月の総会時に大学から資料として出席者に配ら

れたのも記憶に新しい。表彰式の打ち合わせなどで何度か大学を訪問する機会が出来た。取材記者とは違う視点で早稲田と付き合ううち、素直にOBとして振る舞える様になった気がする。

東村山稲門会が発足したのが六年前と知り、さほど乗り遅れずに済んだという安堵感もある。

もとより微力ではあるが、何かお役に立てればと思っている。末永いおつき合いをお願い申し上げる次第である。(S49法)

ウォーキングの会

町田 和夫

市内・近郊のウォーキングを通して、緑地、史跡、知られていないナイススポットなどを探索し、街を再発見しながら、会員相互の親睦を図るのがこの会の目的です。

歩いて、時間の都合のつく人であれば、誰でも参加していただけるのがこの会のよいところだと思います。

歩く時間は、日曜日の午前十時から午後三時までで、距離約10kmで二ヶ月に一回程度です。

今までの見学・訪問先は①豊島酒造(東村山の酒蔵)、北山公園、正福寺②狭山・境緑道、狭山公園③空堀川、チロリン村、淵の森④野火止用水、平林寺⑤多摩湖一周と東大和市郷土博物館⑥小金井公園都立江戸東京たてもの館⑦都立小平薬用植物園、野火

止・玉川上水分岐点です。

次回は、空堀川・柳瀬川コースを計画しています。また、今年の十月から新秋津駅・東村山駅間をコミュニティバスの運行が始まりますが、そのコースも歩いてみたいと考えています。

気楽な気分ウォーキングして会員相互の交流、健康の維持につながれば幸いです。(S53理工)

その他の同好会一覧

麻雀同好会
会員30名 年4回開催
世話人 小野 智 391-9523

郷土史の会
会員30名 年3~4回開催
世話人 三宅良太 394-5298

ゴルフ同好会
会員40名 年間4回十随時
世話人 井垣和太 396-3100

テニス同好会
会員15名 毎月1回開催
世話人 当間昭治 391-6023

囲碁同好会
会員20名 年6回開催
世話人 野村保夫 394-0417

絵画同好会
会員8名 指導陣3名 春秋随時
世話人 塩見之一 395-3718

山とハイキングの会
会員15名 年4回開催
世話人 久保栄二 396-4577

2030年の早稲田と 山稲門会創立35周年座談会

再生なった早稲田、奥島改革が結実

編 ご高齢にもかかわらずご参加頂きありがとうございます。早速ですが今日は、東村山稲門会がめでたく三十五周年を迎えるにあたり創立当初の昔話やら、大学の変貌ぶりなどを中心にお話を思っております。

ところで初代会長の大西さん、お元気ですね。お幾つになられましたか。いやまだ百歳です、まだまだ若い者に負けてはいられません。

大西 私が稲門会の会長を勤めさせて頂いています。女性会長の第一号ということでアッチコッチで冷やかされながらやっています。

食 伊やあ、美人との噂だったがこんなにキレイな方とは。しかも若い、例会の集まりが多い訳が判ったよ。

食 設立当時は大変だったでしょう。でも、みんな元気だったし、燃えていましたから。

K あの頃は丁度、大学が百二十五周年で記念事業のための寄付活動が始まった時でしたね。これが最初は仲々集まりが悪くて大学もアノテコノテで必死でした。

K 稲門会も協力させてもらったね。最初の出足は今、ひとつだったがどうせなら、奥島時代にとの井原さんの「哀願」が効を奏して弾みがついた。

N 最終的には東村山も頑張った。東京でも上位にくい込んだらしい。早稲田マンの「寄付嫌い」の汚名がやっと返上出来て嬉しい限りだ。

編 ところでキャンパスも大変身ですね。今では本庄まで地下鉄で僅か四十分ですから、新幹線より早い。

K そう、便利になりました。それに今古くなって建て替え中の学生会館は、私たちの頃オープンしたものです。あの頃はすいぶん立派な会館が出来たと驚いたものです。

大西 当時の総長で奥島さんという方が仲々のやり手ですね。まるで機関車みたいに馬力があつた。学内改革を唱えて果敢に実行しました。それ以来でしょう、早稲田が再生したのは。

食 私は平成十五年卒です。奥島総長の「お別れの名演説」を聞いた一人です。心ある教職員や学生は皆んな涙して聞いたものです。その後「早稲

田

衛

比

編

田維新」という言葉はここから生まれたらしいですね。

T あれは素晴らしい演説だったね。私もテレビを見ていて心が熱くなったのを覚えている。新装なった大隅講堂の壁に新しい「早稲田の魂」が吹き込まれた思いがしたものだ。

M 当時、まだ早稲田は外国では無名に近かったのに、今では留学生が学生総数の三割もいるらしい。

N それにスポーツも強くなりましたね。箱根駅伝や早慶戦では何度も悔しい思いをしました。

大西 今の学生は幸せだよ、二、三十年前に種を蒔いた芽が次々に花を咲かせて、私たちも鼻が高い。

今では学生による授業評価システム

M

陣はいまや敵なしですか。

T 私たちの頃は医学部さえなかった時代でしたから、隔世の感に堪えませんでした。パイオやナノ技術に力を入れた成果でしょう。ところで最近、東大さん、慶應さんの噂をきくと聞きませんが、どうしたんでしょうか。

T まだ、大学やっているんでしょうか。それは冗談がきつい。先日、久しぶりに早稲田に出かけて驚いたヨ。インターネット教育研究棟やプロジエクト型研究所がたくさん出来てい

総会パトロール

田口 政澄

総会ではいつも受付で江藤、崎山さんと並び皆さんの名札・資料配布をしていましたが、今回は展示品の担当をつとめました。一色さんの油絵、宮さんの水墨画、土橋さんの菊、小野さんの義兄が拘留中に作った手作り木の麻雀牌、小亀さんの早稲田学部バッジ、30周年記念ペーパーナイフ、書籍大西さん、山下さんの記念切手それに同好会PRのボスターと盛り沢山の大変価値あるお宝の数々で、引き受けたものの大緊張でした。

でも事前に下見をし、市役所の人に小道具を借りていたのと、早めにレイアウトを決めたので何とかが格好がつき出席者の方々に良く見ていただくことが出来ました。受付、看板の作成、設置、舞台の設営、総会から懇親会への模様替え等と結構大変な作業ですが、会場市民センターの慣れ、

『フィクション』 西暦村

て、早稲田のキャンパスというより国の
研究学園都市のように見えて壮大な

稲門会、正夢続出に長老落涙

大西 教育の変貌ぶりには驚くばかりだ。

ついでこの間は早稲田の衛星がまた打
ち上げられたんでしょう。今や衛星
による授業は国内だけでなく、世界
の学生が早稲田の授業を受けている。
これこそ本当の「マルチメディアキ
ャンパス」の実現ですね。それに
「世界の早稲田」だから異文化交流
の発信源としての役割も大きくなっ
たと云えますね。

I 話は変わりますが、私のひ孫がネコ
の春、早実の小学校（初等科）に入
りました。早稲田が好きだったから
家中で大喜びです。

M それはおめでたい。あそこは試験が
難しいと聞いていたが、やはり大変
だったでしょう。

I せがれの話では百倍ほどの倍率らし
い、今では慶應の幼稚舎から受験生
が殺到して困っているみたいです。
それではここで、稲門会の話題に戻
しての質問ですが、今、会員数はど
のくらいになりましたか。

会長 約八百人の大所帯です。昔は会員の
勧誘にご苦労があったと聞いていま

ものだった。

K あれは平成十三年頃でしたか学校が
「早稲田から世界へ、世界から早稲
田へ」のキャンペーンをはったこと
があったがこれも見事に実が結びま
したね。日本語教育や国際情報通信
など独立大学院のスタートがうまく
連動して効果を上げたんでしょう。

したが、今では東京の稲門会でトッ
プクラスです、先輩方のお陰で。西
武線がトンネル方式になって、東西
線と直結し便利になりました。大学
まで二十分ほど、そのせいで校友が
ドット増えたわけですね。

編 ところで「雑学講座」はすいぶん昔
からやっていてさうですね。

大西 創立当初からです。金がなかったか
ら講師に謝礼がボールペン一本って
こともありました。すいぶん肩身の
せまい思いをしました。

M それで今では、市と共催にまでなり
大発展ですね。先月はNHKが中継
取材に来てました。

会長 そういえば「奨学金制度」の方はう
まくいっていますか。

I ありがとうございます。事務局もお
かげで大忙しです。今年は十人の学
生が恩恵に浴しています。

あれはたぶん「小亀会長」時代にス
タートしたものです。彼が皆なを一
生懸命口説いて。彼が奥様に内緒
で基金を出したんだ。だから、俗に
あれを「小亀奨学金」と呼ぶんですよ。

K あれは稲門会創立の時から、親睦だ
けに終わらない何か有意義なものは
と考えていたんです。

K 本当に怒られましたよ、かみさんに
「あなた、いい加減にしなさい」って。
でも今では喜んでくれています。
「惚れなおした」って。

会長 東村山も今では百万都市、昔が懐か
しいですね、あの頃は雑木林や畑が
たくさんありました。
昔は雑然とした街でしたが、見違え
るようになった。市内循環モノレ
ルも開通したし便利になった。

今や、百万都市を支える稲門会

N ところで稲門会から市長を出し始め
て三人目になりますね。今の市長は
街づくりに「自然と歴史」の調和を唱
えて当選したからね、鎌
倉のような街づくりが彼
の若い頃の夢だった。

編 前にも一度、立候補し
たと聞いてましたが、
夢をすてずついに市長
の座を射止めたわけだ
ですね。

大西 来週はいよいよ東村山
稲門会創立三十五周年
の大会が開かれます。
会場は東村山駅前プラ
ザに出来たホテル「リ
ーガル東村山」です。
あの高層ビルのホテル
ですか、昔は総会を開
く場所さえなくて困っ



早稲田リサーチパーク（本店）

それに何と言っても会員諸氏
の援助、気配りのお陰で極め
てスムーズにスピーディーに
完成。謝辞！

総会は井垣事務局長の菌切
れの良いガイドでテンポ良く
進行、全議事滞りなく承認さ
れ大変引き締まった雰囲気
でした。

懇親会はベテランの久保・
伊藤・小野さんのバランスの
取れた準備、運営で会員諸氏
来賓・ゲスト・近隣稲門会の
役員皆さんが和やかに楽しく
歓談交流されました。そして
恒例の校歌斉唱の中、東村山
の夜も静かに更けて行くので
した。（S36理工）

新春諸事

高杉 修



水茎の男まさりの賀状かな
初電話幼言葉になつてをり
品書を書初とする女将かな
初不動深川めしの店が混み
春聯の門に欠伸の好々爺

（S32教育）



右は当日、説経浄瑠璃石章丸を
演じた三代目若松若太夫さん。
氏は東京都無形文化財。



■新入会員の皆さん(敬称略)

岡田 一郎 S40 商
小野 賢二 S34 政経
倉島 啓 H9 文
中島 章隆 S49 法
野田 数 H9 教育
森 祐作 S31 商研
山村 鉄平 H11 教育
渡辺 利則 S31 文

■会員募集

お知らせの方で稲門会未加

中央図書館へようこそ

大塚 美穂(H1教育)

卒業七年後、縁あって母校の図書館で働く機会を得ました。安部球場跡に建設中だった新図書館は、在学中は利用できなかったまま卒業してしまいましたが、まさかその図書館で自分が働くことになるなんて夢にも思いませんでした。

現在「キャンパス」という早稲田大学出資の会社から、図書館のアルバイトさん達のお世話係として常駐すること五年が経ちました。今の図書館はほとんどが開架式になっており学部学生にはとても恵まれた環境なので羨ましい限りです。校友の方なら図書館利用が可

入の校友には、是非入会をお勧め下さい。活発な同好会活動と、毎月発行のニュースが自慢の楽しい稲門会です。当会に関する資料請求お問い合わせは事務局まで。

■例会にご参加下さい

奇数月、第一土曜日(原則)一五時から市民センター等で開催しています。正確な場所はその都度「稲門会ニュース」でお知らせします。

■東村山雑学講座開催

例会行事として、奇数月にはいろいろな分野から講師を招き講演会を行っています。市民の皆さんにも参加していただいています。会員の皆さん多数のご参加をお待ちしています。終了後は楽しい懇親会で交流を深めています。

加をお待ちしています。終了後は楽しい懇親会で交流を深めています。

■「稲門会ニュース」原稿募集

毎月発行の「稲門会ニュース」(A3二つ折り8頁カラー印刷)に原稿をお寄せ下さい。随筆・詩歌・俳句・消息等々事務局までどうぞ。

■ホームページへアクセスを

ホームページがもうひとつ新しく出来ました。どうぞアクセスして下さい。

<http://members.jcom.home.ne.jp/ounonkai> です。

住所・電話番号・勤務先等の変更はお手数ですが事務局までお知らせ下さい。

■TUNE

感「これらがなんと無料で手に入るのです!こんな素晴らしいことは他にないではありませんか。」

■囲碁へのいざない

井上 徹(S54教育)

四十才から始め、七年目の囲碁。紫式部が楽しんだといわれる高貴な嗜みに今ではすっかり虜になり、東村山囲碁同好会の末席に名を連ねております。なぜ囲碁はそんなに面白いのか、あの大きな石の塊を取った時の痺れる様な快感!逆に取られた時の砂を噛む様な悔しさ!これらが約一時間の間に何回も味わえるのです!そして互いの陣地を数える時の緊迫

■景気の先行きは...

塩見 之一(S25専工)

国内景気の停滞・米国に於ける同時多発テロの発生・アフガニスタン戦争など激動の二〇〇一年



ドキュメント 事務局長の某日

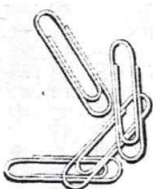
【午前】朝七時。強い冷え込みで車の中は冷蔵庫状態。ダッシュボードの温度計がマイナス七度を示している。エンジンが暖まるのもどかしく出発。刷り上がった稲門会ニュースを約一時間半かけて各町ポストマンの十四軒のお宅に届ける。部数が多いお宅はポストの口に入りきらないので、堂々と門を開け

【午後】年次会報の原稿をパソコンに打ち込み、業者の方に早くEメールで送らなければならぬが、どうしても目がテレビに釘付けになってしまふ。

早×慶、早×明のラグビー熱戦が記憶に新しいが、今日の社会人、神鋼×トヨタは史上稀に見る熱戦。ほとんど手が止まったままで九〇分が経過。

事務局長 東村山市恩多町一五二二二
電話 (396) 3100
井垣 和太

編集後記



情報は「現代の通貨」といわれる。通貨に偽札があるように情報にも怪しげなものが混じっている。

情報過多社会に生きる私達にとってその選別能力が問われるときだ。

情報が通貨である以上、万人にとって価値あるものでなければならぬ。

会報とはいえこれも情報の一つだ。

皆んなが関心を寄せ、興味に駆られるテーマと価値が求められる。

通貨には強い通貨と弱い通貨がある。会報をあえて通貨に例えれば弱小で些細な通貨に違いないが、レートだけは何処にも負けない高いものである。

りたい。